

遺伝子治療市場の概要



日本の見通し

2030年までに日本の遺伝子治療市場が成長する主要要因は、高付加価値型と慢性疾患の食品の増大です。Chugai Pharmaceutical Co., Ltd., Heartbeat Inc.とNovartis K.K.がこの地域の市場を独占しています。

世界的な展望 **約 19.0% CAGR (2024-36年)**

市場規模 (2024-2036年) **約 94億米ドル**
約 384億米ドル

投与経路別に分類

静脈内投与は、2024-2036年にかけて、市場のパイプラインが充実し、承認された医薬品の数が増えるため、市場成長の大きな機会を占めます。



地域別に分類

北米地域では、病院に比べて高度なインフラストラクチャが豊富であるため、2024-2036年にかけて市場が大きく成長するチャンスが見込まれます。



info@researchnester.jp

